

第6回行方ふれあいまつり

見て！たべて！！みんなとふれあった2日間

11月9日（土）・10日（日）霞ヶ浦ふれあいランド



第6回行方ふれあいまつりが、11月9日（土）と10日（日）の2日間、霞ヶ浦ふれあいランドを会場に開催されました。

今年も本市ならではの地元野菜のチャリティー配布をはじめ、畜産まつりと秋の漁師市、全国なまずサミットin行方、全日本KIN-1グランプリも同時開催。

会場には、約130の飲食や物販等のブースが出展され、子どもから大人までたくさんの方でにぎわいました。

来場者は、2日間で市内外から約6万2千人の人数を記録しました。

今回のまつりのテーマは、「豊かな恵みを食べて満喫！行方の『食』」。行方産の野菜や肉、魚などの食材をふんだんに使用した食事などを楽しんでいただきました。

例年参加していただいている市内の園児や市民団体などによる演奏・演舞の発表でステージイベントは盛り上がり、さまざまな催し物で来場者をおもてなしすることができました。



①チャレンジキッチン「なめがた食堂」。行方レシピコンテスト入賞作品や行方産野菜のシェイクサラダを販売しました ②子どもから大人までお待ちかねの模擬上棟式。餅やお菓子をまきました ③毎年大人気の地元野菜チャリティー配布 ④⑤同時開催の畜産まつり・秋の漁師市。焼肉の試食や鯉こくを販売しました ⑥同じく同時開催の「全日本KIN-1グランプリ2019」。令和初代の金魚すくい日本一を目指し挑戦！



9日(土)には、第4回全国なまずサミット in 行方が行われました。ステージ上では、なまずを活用している自治体などがそれぞれの取り組みについてPRしました。

各地のなまずの文化に触れて、見て、食して、広くなまずを知ることができました。

【参加された自治体など】 ※順不同

埼玉県吉川市、岐阜県羽島市、広島県神石高原町、広島県立油木高校、福岡県大川市、福岡県大川市 料亭「三川屋」、佐賀県嬉野市(一社) 嬉野温泉観光協会

